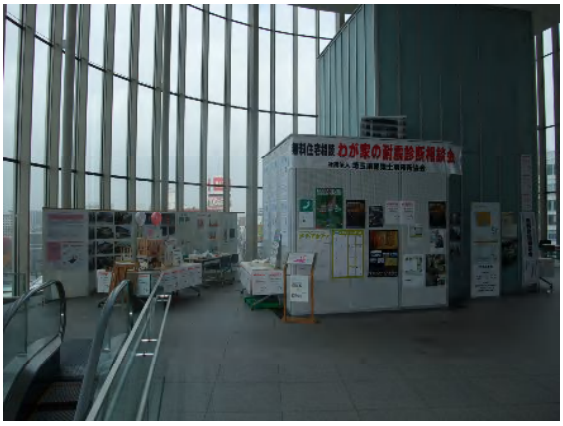
第１５回「快適で安全な家づくり相談会」報告書

平成２１年１１月１４日

（社）埼玉県建築士事務所協会川口支部
支　部　長　　竹ノ谷　敦夫
まちづくり委員長　髙杉　雄一
まちづくり推進室長　佐藤　啓智

会場を移して気分一新！

第１５回「快適で安全な家づくり相談会」は、会場を**「キュポ・ラ」5F 川口中央図書館**前ロビーに移しての開催となりました。
中央図書館は、昨年の年間来場者が 140 万人を超し、近隣の皆様の憩いの場として愛されている場所であり、その盛況ぶりが有名なところです。



前日の設営準備は**「キュポ・ラ」**川口駅前市民ホール**『フレンディア』**からテーブル、椅子等の借用ができ、事前に中央図書館前のロビーに配置準備ができましたので、準備万端！広い会場をうまく利用して多くの展示物や模型等をうまく展示ができました。

相談会当日の朝方は、天候も悪く来場者の心配をいたしましたが、寒い日にも関わらず多くの方が訪れました。建物図面を持参し熱心に相談される方々、そして相談会を心待ちにしていたといわれる方もおりました。図書館前ロビーに会場を移したこともありますが、例年通りＰＲとして川口市広報誌に掲載し、町会掲示板等にﾎﾟｽﾀｰ 2,400 枚を掲示し、川口市内の町会回覧板に 13,000 枚のﾁﾗｼをいれて頂いたこと、広報に力を入れて頂いたことによる賜物であると思います。

耐震性についてわかりやすく説明する言葉に耳をかたむける相談者！
【川口支部：竹ノ谷支部長・まちづくり推進室：佐藤室長・藤井理事】

お昼すぎになると天候も回復し、展示物及耐震模型等の見学者が一気に増え、来場者も２００名をこす勢いでありました。

子供達は、耐震模型等（家具転倒・液状化）に群がり熱心に遊んでいます？
いやいや・・真剣に学んでいます(*^。^*)

机上の受付相談者の方々をさばくのにも大変苦労をし、交代で昼の食事に出た者に、早く席に戻るように催促の電話をしなければならない程、大盛況の相談会でありました。

相談される方の思いに、真剣真意に応対し、時間をかけわかり易く丁寧な説明を心がける！

昨年同様に各々の相談内容の中身は大変濃く、かつ相談者の方々も熱心に相談されている方が多く、本年相談者数**目標３０名**に対し耐震相談者**２３名**、一般相談者**１０名**、**合計３３名の**相談者数となり目標を達成いたしました。

　相談窓口に訪れなくても、「液状化」・「振動」・「家具転倒」の模型などや掲示板等に掲示した災害時の倒壊建物写真・パンフレットなどを熱心にご覧になられる方も大変多く、説明する言葉にも力が入ります！

大地震時におきる液状化の説明に、筋違いの重要性の説明に熱心に耳をかたむける方々！

相談会終了の予定時間が近づいても、相談者の方々は途切れることもなくギリギリまで相談を受け付け応対いたしました。

阪神大震災以来**１５年間**、川口市役所建築審査課の皆様と共におこなってきたこの相談会が、皆様に認知され、多くの市民の方々の為に少なからず、お役にたつことができるようになってきました。
そして川口市民の皆様に、来る大地震に備え住宅の耐震性を改善することが重要であることを少なからず、アピールできたのではないかと思います。

本年は市民の皆様が多く集る所で、住宅相談を開催できましたことにより、実質の机上相談者数は３３名でしたが、それ以上に多くの方々に、居心地の良い空間を創造するお手伝いができ、快適で安全な家づくりの啓発活動をさらに盛り上げることができました。
我々、（社）埼玉県建築士事務所協会川口支部といたしましても、建築士の活動を広くアピールできたと思います。
今後とも、今般相談会だけでなく、普段から市民の皆様にとって建築に関する良きアドバイザーになるべく日々精進し、建築士業務に努めたいと思いますし、今後もさらに活動の場を広げ、まちづくりのお手伝いができればと思っております。

以上、第１５回【快適で安全な家づくり相談会】も大盛況のうちに終了！気がつけば外は夕暮れ、『キュポラ』から眺めは素晴しいですね！

曇り空の奥には、うっすらと夕焼けが見えます！
先が見えない暗い雰囲気の奥には明るい未来が待っているのでしょうか？
夕暮れのまちに、今後の明るい展望を祈りながら、相談会後の反省会では、皆さんと大いに気勢をあげました！

『来年はもっと積極的に攻めるぞ！　エイエイオー！』

第１５回【快適で安全な家づくり相談会】報告！
まちづくり委員長　髙杉　雄一